

令和5年2月3日（金）

山本一太群馬県知事

臨時記者会見

A white silhouette of the map of Gunma Prefecture is centered on a light yellow background with a subtle orange glow. The text is overlaid on this map.

令和5年度当初予算案

ポストコロナ新時代創生予算

～ 逆境をチャンスに変え 新たな群馬を実現する！ ～

令和5年度 重点施策

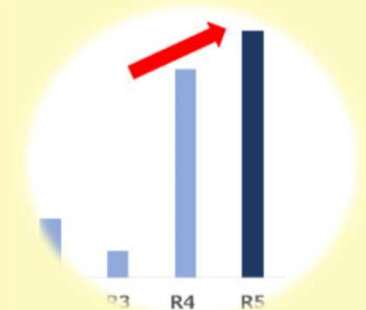
1 Well-beingを高める



2 未来への投資



3 財政の健全性の確保



重点施策 1

Well-being
を高める



Well-beingを高める

福祉・医療のさらなる充実

- **子ども医療費の無料化** (拡大分予算は調整後に別途計上) 33億 5,100万円

市町村と調整を進め、無料化の対象年齢を高校生世代まで拡大し全国トップに

- **小児医療センター再整備マスタープラン策定** 1,000万円

再整備を進めるため、新病院の医療機能や建物立地等を明確化

- **医師確保対策** (ドクターズカムホームプロジェクトをさらに推進) 5億 2,153万円

研修医確保・医師の県内定着と偏在解消

- **医療的ケア児等支援センター設置** 1,942万円

医療的ケアが必要な児童とその家族を支援するためのセンター設置

- **強度行動障害児者支援** 1,334万円

強度行動障害児者とその家族が安心して生活できるよう支援



福祉医療費補助



現・小児医療センター

Well-beingを高める

福祉・医療のさらなる充実

- **ヤングケアラー支援推進** (コーディネーター配置) 1,885万円
- **ケアリーバー支援** 9,614万円
児童福祉施設等を退所する方々の支援を強化
- **保育士・保育所支援センター設置運営** 623万円
専任コーディネーターを配置し、保育人材の職業紹介や斡旋、相談等に対応



健康寿命延伸への取組

- **健康寿命延伸対策** 4,461万円
フレイル予防や、公式アプリを活用した健康ポイント運動を推進



公式アプリ「G-WALK+」

Well-beingを高める

新型コロナウイルス感染症への対応

● 新型コロナウイルス感染症対策 763億 7,075万円

ワクチン接種の促進、相談・検査・医療提供体制等の確保など



豚熱・鳥インフルエンザへの対応

● 豚熱対策 6億 8,012万円

野生イノシシの捕獲強化、飼養衛生管理の向上、予防的ワクチン接種の継続 など

● 鳥インフルエンザ対策 1億 4万円

発生予防のための消石灰配布や、発生時の農家支援等を実施

● まん延防止対策 6億円

速やかに防疫措置を実施



子豚へのワクチン接種

災害レジリエンスNo.1の実現

- **重点水害アクション（5か年重点レジリエンス戦略）** 12億 4,297万円

社会経済の壊滅的な被害を回避する河川整備の加速化（ほか）

- **防災インフラの整備・避難のサポート** 285億 2,047万円

水害リスクを軽減させる防災インフラ整備
災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築（ほか）

- **災害医療の強化**（首都圏の災害医療の代替拠点を目指す） 2,700万円

前橋赤十字病院に患者搬送用車両導入、DMAT活動資機材の導入を支援

- **山岳遭難対策用無人航空機（ドローン）整備** 1,111万円



河川改修（碓氷川）

重点施策 2

未来への投資

① 新たな富や価値の創出



リトリートの聖地へ

● **リトリート推進**

2億 2,436万円

- ・「リトリートの聖地＝群馬県」のイメージ定着に向けたPR
- ・地域が一体的に行う環境整備に向けた施設整備等を支援

● **ツーリズムイノベーション**

5,295万円

ユニバーサルツーリズムを普及促進

● **インバウンド誘客促進**

8,122万円

海外向けのプロモーションを実施
 (多言語HP、海外のYouTuber、現地メディアの活用 など)

● **県立赤城公園活性化整備**(R5当初+2月補正) 11億 950万円

民間活力を活用したリニューアル工事

目指す姿

心とカラダをリセットする
「リトリートの聖地」



デジタルトランスフォーメーションの推進

- **M a a S 社会実装支援** 4億 4,396万円
自家用車への過度な依存から公共交通への転換を促すM a a Sの展開
- **デジタルイノベーション加速化** 2億円
最先端テクノロジーの実用化やA I等を活用したビジネスモデルを構築
- **I T人材育成×女性就労支援** 2,200万円
I T分野での女性の人材育成・就労支援を強化するプロジェクトを実施
- **W e b 3活用推進** 1,000万円
「W e b 3」関連の技術及びサービスについて県施策等に活用

目指す姿

2023年度末に

日本最先端クラスのデジタル県



グリーンイノベーションの推進

- **G I 加速化支援、再エネ等導入促進** 3億 244万円
 - ・ 脱炭素化につながる新たなビジネスの創出等を支援
 - ・ 民間企業や大学等が行う脱炭素社会の実現に向けた取り組みを支援
- **県有施設のZ E B化等推進** 3,000万円
 - ・ 専門家による実現可能性調査を実施
- **森林吸収由来クレジット創出検証** 500万円
 - ・ クレジット創出に向けた検証を実施
- **E Vカーシェアリング実証実験** 5,522万円
- **ぐんまゼロ宣言住宅促進** 1億 550万円
- **地域マイクログリッド及び水素利活用** 3億 3,480万円
 - ・ 板倉ニュータウンにおける地域マイクログリッド構築と水素の利活用

目指す姿

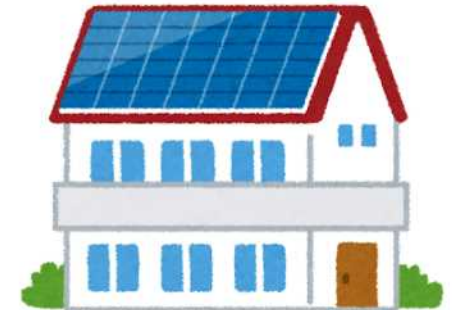
資源の循環を織り込んだ
経済社会システム

2050年カーボンニュートラル

脱炭素

+

資源循環



群馬モデルの追求

- **有機農業推進** 9,315万円

飛躍的拡大に向け、人材育成・生産・流通販売・消費の施策に取り組む
- **ぐんまちゃんブランド化** 3億 3,089万円

プロモーション活動・ぐんまちゃん誕生30周年企画 など
- **県庁舎の有効活用** 6,711万円

県庁舎31階運営、県民広場等の活用策検討
- **温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進** 1,812万円
- **ペットとの共生推進** 5,920万円

探知犬医学研究委託、ペットとの共生社会普及啓発 など
- **フラワーパーク改修**(R5当初+2月補正) 8億 7,766万円



重点施策 2

未来への投資

② 人への投資



近未来構想のクリエイティブの発信源

● クリエイティブ人材育成 6,687万円

- ・ぐんまのクリエイティブ拠点化推進（tsukurun運営）
- ・Gunma Digital Creativeコンテスト
- ・クリエイター活動支援施設整備 など

● 映像クリエイティブ振興 2,394万円

- ・知事によるロケ誘致トップセールス
- ・クリエイターズキャンプ
- ・ロケ支援員の配置 など

● クリエイティブ産業創出 817万円

- ・クリエイティブ業界誘致支援



始動人育成

- **教育イノベーション推進** 6億7,357万円
 - ・ OECD社会情動的スキルに関する調査研究、非認知スキル育成
 - ・ 教育DX推進センター運営 など
- **インディアナポリス子ども博物館との連携** 635万円
- **不登校児童生徒等支援** 2,972万円
フリースクール等を活用し、不登校児童生徒等支援の新しいモデル作りへ
- **夜間中学開校準備(R5当初+2月補正)** 1億3,395万円
R6.4の開校に向けた施設整備、カリキュラム検討 など
- **官民共創コミュニティ育成** 2,034万円
地域別未来ビジョン策定ワークショップを実施



デジタル人材の育成



インディアナポリス子ども博物館

群馬パーセントフォーアート

● アーティストティックGUNMA推進 1,557万円

アーティストの滞在制作支援やワークショップを実施するとともに若いアーティストの作品をNETSUGENで募集・展示

● デジタルミュージアム構想 6,337万円

県の文化資源をデジタル技術を用いて館外で活用

● 障害者芸術文化活動支援センター設置 1,493万円



『群馬パーセントフォーアート』

他にはない価値を持ち
人を惹きつける求心力を持つ群馬県



市町村・県民・事業者が主体的に携わる

多文化共生・共創

● 多文化共生・共創県ぐんま推進 4,370万円

- ・ ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター運営
- ・ 多文化共生・共創パーク（仮称）
- ・ 多文化共創カンパニー認証制度
- ・ 外国人材発掘支援
- ・ 多文化共創担い手育成



多文化共生・共創パーク（仮称）

● 外国人介護人材マッチング支援 1,347万円

介護福祉士の資格取得を目指す外国人材と、県内介護福祉士養成校等とのマッチングを支援

重点施策3

財政の
健全性の確保

1

基金残高の確保

2

県債発行額の抑制

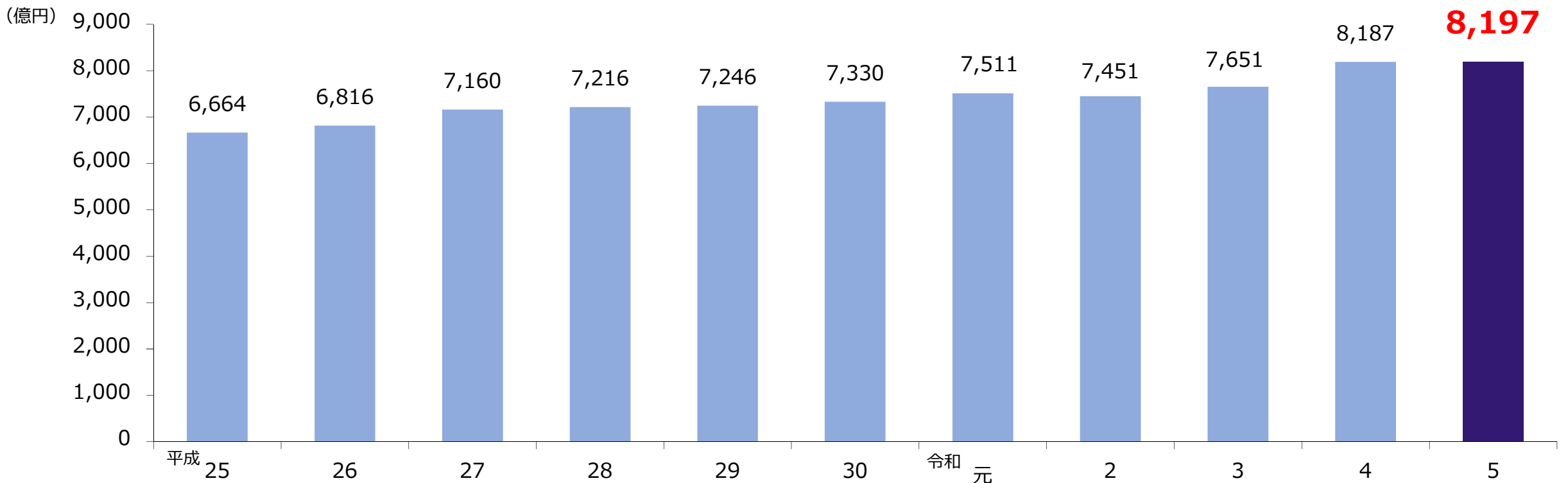
3

県債残高の縮減

予算規模

総額 **8,197** 億円 (前年比 **0.1%** 増)

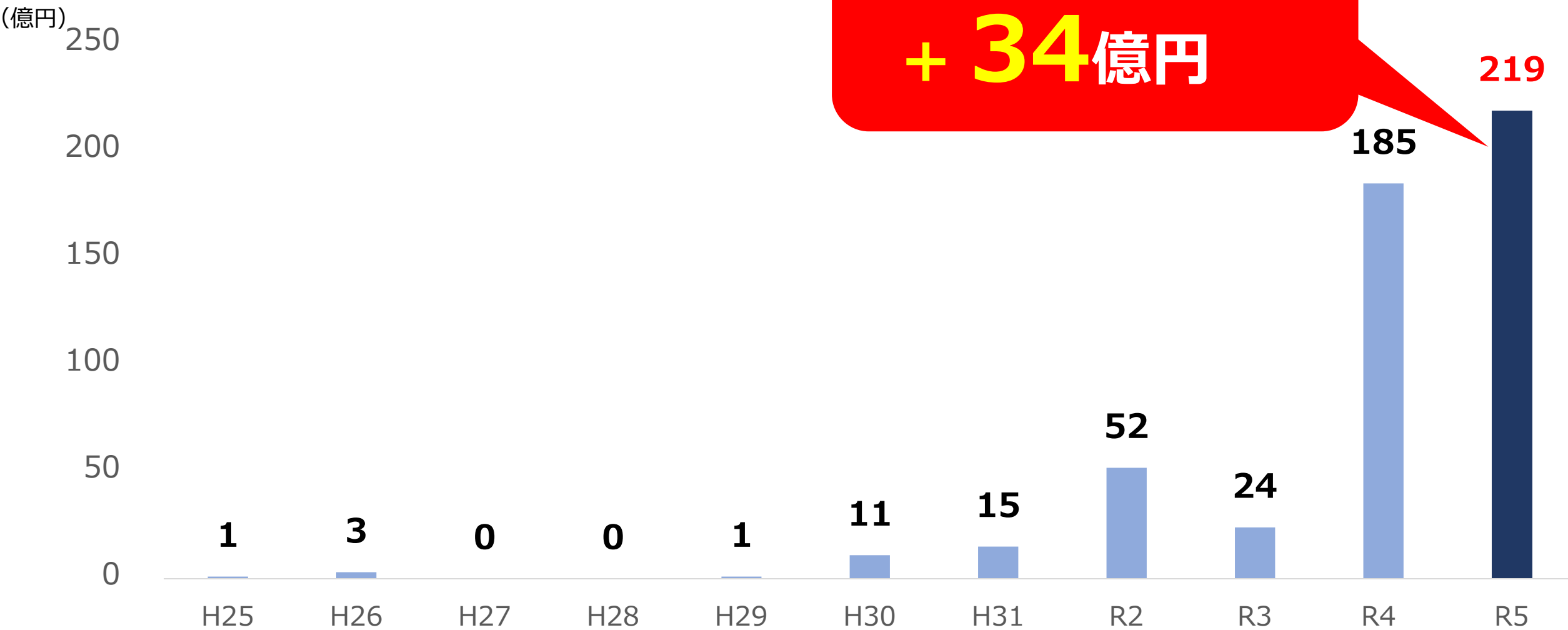
- 新型コロナ対策経費は減少したが、社会保障関係経費の増等により前年度に比べ **+10 億円** の増
- 制度融資を特別会計に移管した **平成20年度以降では最大** の予算規模



財政の健全性の確保

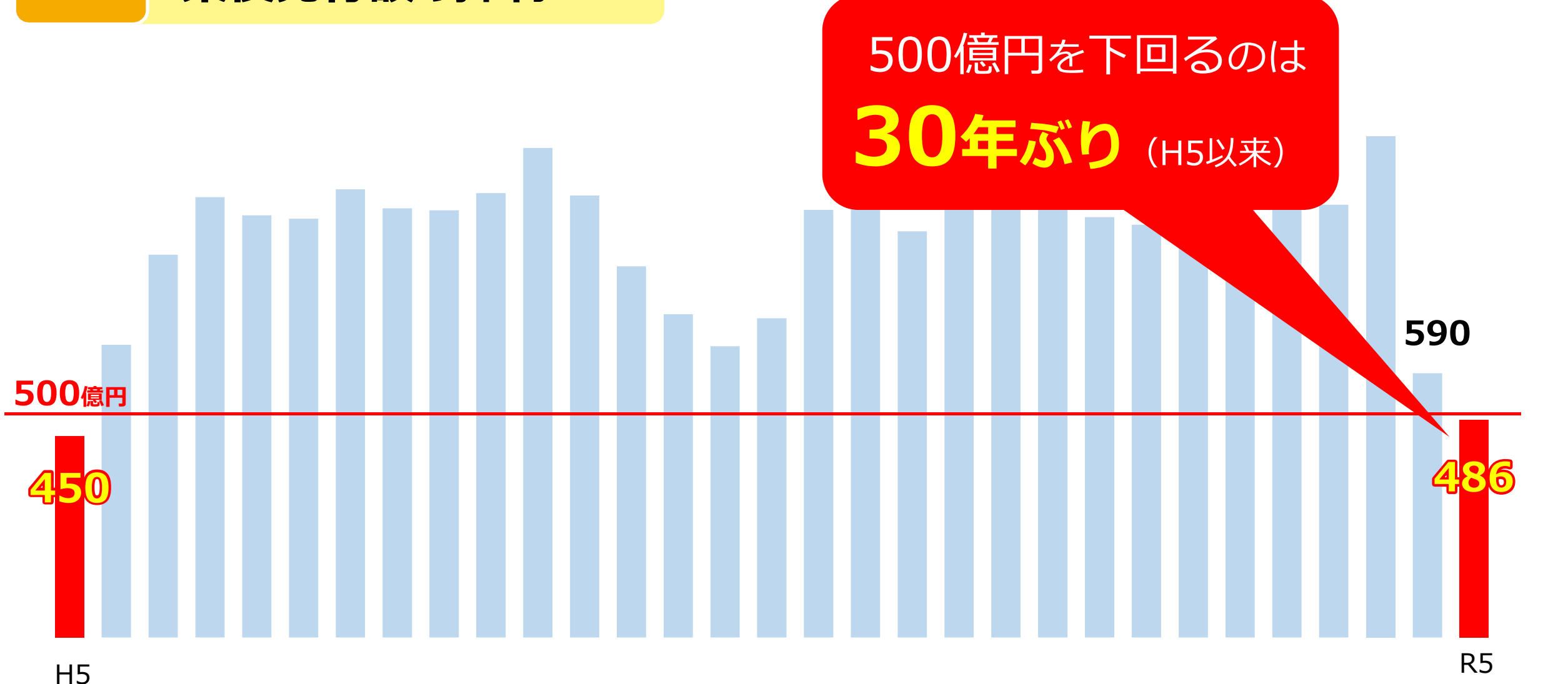
1 基金残高の確保 (当初予算時)

前年度から更に増加
+ 34億円



※財政調整基金と減債基金の合計額

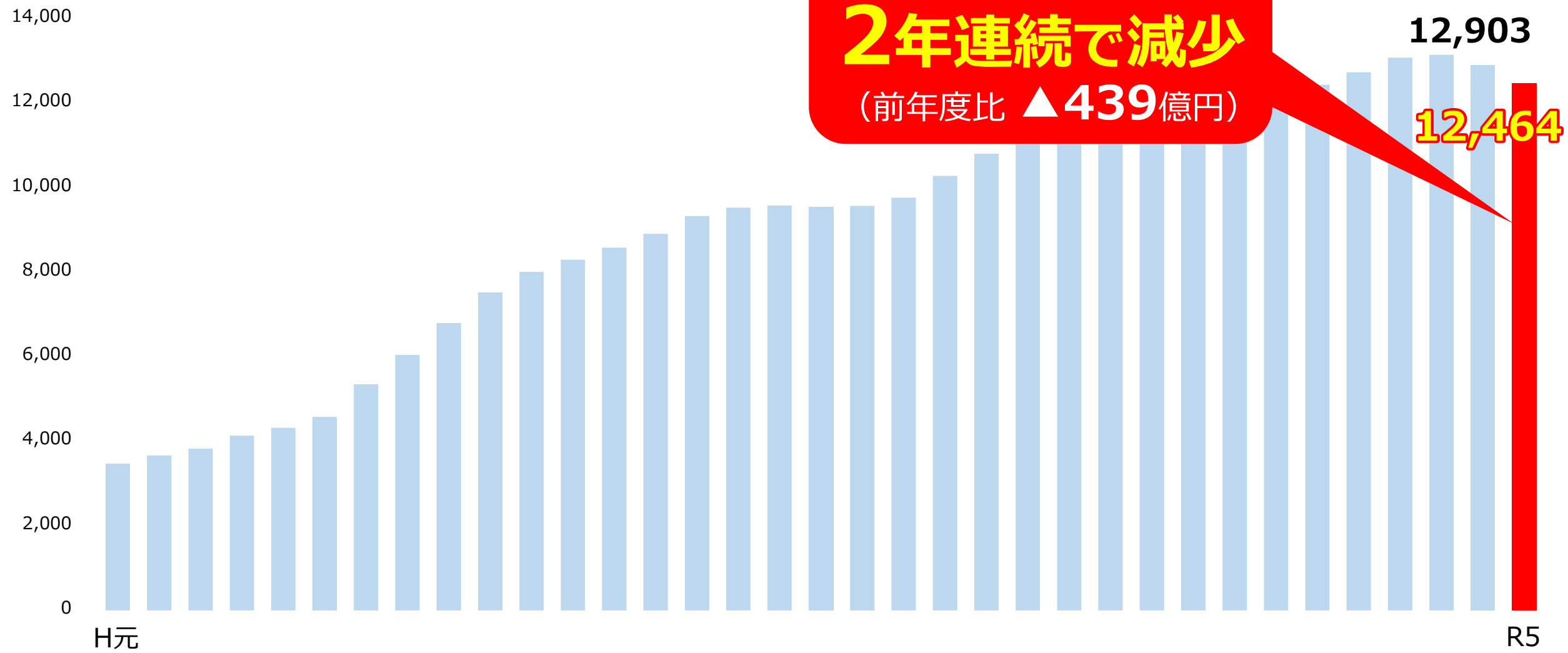
2 県債発行額の抑制



※当初予算ベース

3 県債残高の縮減

県債残高は
2年連続で減少
(前年度比 ▲439億円)



※ R 3 年度までは決算、 R 4 年度は 2 月補正後、 R 5 年度は当初予算ベース

令和5年度組織改正

1 近未来構想3つの柱の実現

「リトリートの聖地」「クリエイティブの発信源」「レジリエンスの拠点」推進体制

産業経済部

リトリート推進室

(観光魅力創出課)

産業経済部

eスポーツ・
クリエイティブ推進課

総務部

レジリエンス推進室

(危機管理課)

2 未来に向けた「群馬モデル」の推進

知事戦略部

交通イノベーション推進課

(**Ma a S**推進主監)

知事戦略部

Web3推進室

(デジタルトランスフォーメーション戦略課)

地域創生部

温泉文化推進主監

(文化振興課)

健康福祉部

ペット共生推進主監

(食品・生活衛生課)